



## Press Release

2020年6月16日

株式会社アタス

# サーバー監視からアラートの一元管理までの

## 運用を自動化するサービス連携を開始

### ～運用管理の手作業の自動化を実現します～

株式会社アタス（本社：北海道札幌市、代表取締役 佐藤敏彦、以下アタス）と、セイ・テクノロジー株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長 三瓶 千里、以下セイ・テクノロジー）はシステム運用を自動化する「OpsAid（オプスエイド）」とサーバー監視ソフトとして数多くの導入実績を持つ「BOM for Windows」の連携を開始いたします。

昨今、WEBサービスの複雑化により、システム運用者の負担は年々増えています。また、これらの複雑な環境化のもと、安定した運用そのものが難しくなっています。そこへ人的ミスも加わり、システム復旧には予想を遥かに超える負担・時間がかかっている状況です。こういった背景のもと、アタスでは運用現場が抱える課題を解決するため、アラート対応自動化サービス「OpsAid」を開発し提供しています。「OpsAid」は、『システム運用保守の自動化』をテーマに、障害発生時に管理者にきた通知（以下アラート）を一元管理し、対応の自動化を実現することで、システム管理者の対応が必要な案件を最小限にすることが可能です。

このたび連携を開始いたしました「BOM for Windows」は、『サーバー管理者をもっと人間らしく』をテーマに、要件に従って監視設定を行うだけで、後は BOM for Windowsが設定値に従った監視を 24 時間休み無く継続し、障害発生時には指定の方法で管理者への通知するシステム管理ツールです。既存のお客様よりアラートのフィルタリングや、管理者への通知以後も自動化したいというお声が多いことを受け、通知を管理できるサービスとして、この度OpsAidとの連携をする運びとなりました。

この二つが連携することで、サーバー監視から、監視結果のアラートを一元管理することを可能とし一連の流れをスムーズに行えるようになります。また両サービスのテーマが運用保守現場の効率化・管理者の業務軽減という同一であることから、運用保守現場の管理者の作業負担や運用コストを削減することができます。また、人的ミスによる作業リスク低減も実現します。

両社は今後も連携を強め、今後増加するクラウドサービスの運用保守の品質の向上、運用保守現場の業務効率・自動化、並びに人手不足解消、にパフォーマンス改善を目指し、さらなるサービスの品質向上と機能改善を実現していきます。

### 【会社概要】

株式会社アンタス <https://antas.co.jp>

設立日 2004年5月20日

資本金 2,400万円

代表者 代表取締役 佐藤敏彦

事業内容 MOBILE・CLOUD・AIを核としたマーケティングテクノロジーのサービス開発

セイ・テクノロジーズ株式会社 <http://www.say-tech.co.jp/>

設立日 2001年3月

資本金 9,000万円

代表者 代表取締役社長 三瓶千里

事業内容 オープン系サーバシステムの運用管理ソリューションの提供

### 【問合せ先】

■ OpsAid (オプスエイド) <https://www.opsaid.com/>

株式会社アンタス

e-mail : [admin.antas@antas.jp](mailto:admin.antas@antas.jp)



■ BOM for Windows

<http://www.say-tech.co.jp/product/bomwin70/index.shtml>

セイ・テクノロジーズ株式会社

e-mail : [sales@say-tech.co.jp](mailto:sales@say-tech.co.jp)

自立分散型サーバ監視ソフト

**BOM**  
*for Windows*